

各私立高等学校長様

令和6年度第42回埼玉県私立高等学校バドミントン大会

実 施 要 項 (案)

1. 主 催 埼玉県バドミントン協会
2. 主 管 埼玉県私立高等学校バドミントン連盟
3. 後 援 埼玉県私立中学高等学校協会
4. 期 日 令和6年12月26日(木)・27日(金)・28日(土) 8時30分開場
【12月26日(木) 準備終了後、開会式(開始通告・諸注意のみ) 競技開始9時30分
団体戦A・B 決勝戦まで 単B・C】
【12月27日(金) 複・単A・B・C】
【12月28日(土) 単A・B・C 決勝まで 団体戦C 表彰式 閉会式 16時を予定】
5. 会 場 26日(木) 深谷市総合体育館 (女子) 【TEL 048-572-3000】
行田市総合体育館 (男子) 【TEL 048-553-3377】
27日(金) 深谷市総合体育館 (女子) 【TEL 048-572-3000】
行田市総合体育館 (男子) 【TEL 048-553-3377】
28日(土) 深谷市総合体育館 (女子) 【TEL 048-572-3000】
行田市総合体育館 (男子) 【TEL 048-553-3377】
6. 種 目 団体戦(男女 A…各学校対抗 B…準レギュラーによる対抗戦 C…交流戦)
個人戦(男女 各シングルス Aブロック、Bブロック、Cブロック)
(男女 各ダブルス Aブロック、Bブロック、Cブロック)
(昨年度及び本年度、県大会出場資格を持つ選手は、B、Cブロックに出場できないが、B・CランクのものがAに出場することはできる。)
(Cブロックは、1年生のみ。中学の部活、小学校または中学校でジュニアチームに所属していた生徒は出場できない。また、ダブルスは両者とも資格を有すること) ダブルスは、大会当日の変更を最小限度認める。
7. 競技規則 (1) 令和6年度(公財)日本バドミントン協会競技規則並びに同大会運営規程、公認審判員規程による。
(2) 令和6年度(公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具並びに第1種検定合格水鳥球を使用する。(使用シャトルは本部より支給する)
8. 競技方法 (1) 学校対抗A
① トーナメント戦方式とし、3位決定戦は行わない。
② 複2組・単1名で行い、試合順序は複1・単・複2で実施する。なお、単は複と兼ねることはできない。
③ 1対抗戦は、2マッチ先取とする。
④ 監督・コーチ・マネージャー・選手の変更は大会初日開会式前に本部で受け付けるので、書面にて提出してください。(書式自由)
(2) 学校対抗B(準レギュラーによる対抗戦、各校1チームとし、Aに出場せずBのみの出場は認めない。)
(3) 学校対抗C(交流戦で1校何チームでも出場可) Cのみの参加も認める。

① 最終日の午後に空いたコートを利用した交流戦方式とする。

試合順序は複1・単・複2で実施し、単は複と兼ねることはできない。

② 1チーム5名から10名で編成。各校何チームでも参加できるが、兼ねられない。

③ 最終日の最終種目がコールされてから15分後に打ち切る。

④ オーダーは、対戦の挨拶時にお互いで発表し合う。

⑤ 対戦校同士で審判を行い、コールのみで審判用紙は用いない。

⑥ 参加数により、対戦方法を検討する。

⑦ シャトルは持ち寄りとする。

(4) 個人対抗 単・複を行い、Aブロックはリーグ戦の後勝者がトーナメント戦に出場できる。B・Cブロックはすべてトーナメント戦で行い、いずれも3位決定戦は行わない。

9. 参加資格 (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍し、埼玉県私立中学高等学校協会に加盟している高等学校の生徒とする。

(2) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の混成は認めない

(3) 参加校の監督・選手・コーチは健康診査を受けて健康を確認し、更に大会関係期間中の事故及び傷病について、大会主催者は一切の責任を負いかねるので、自己責任として災害・傷害保険等に参加し、学校長の承認を得て参加すること。

10. 参加制限 (1) 学校対抗 ①チーム編成は、1校1チームとし、監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手5~7名(同一校選手)とする。

②外国人留学生の出場できる試合は、その出場人数(1名又は2名)に関わらず、1対抗戦において1試合だけとする。

(2) 個人対抗 単・複とも監督1名のみとし、複の選手は同一校選手であること。

(3) 引率責任者及び監督・マネージャー

①引率責任者は、当該校の教員とする。

②監督・コーチは、学校長の認める指導者とし、それぞれ外部指導者の場合は、障害・賠償責任保険(スポーツ安全保険)に必ず加入することを条件とする。

③マネージャーは、当該校の教職員または生徒とする。

11. 申し込み 所定の大会参加申込書に記入・捺印の上、令和6年11月27日(水)【必着】まで〒350-0434 埼玉県入間郡毛呂山町市場333-1 埼玉平成高等学校 島田 大 宛に申し込むこと。その際には『私学大会 参加申込書在中』と朱書きし、必ずメールでも送ってください。

MAIL masaru.shimada@saitamaheisei.ed.jp

※【 個人情報の取り扱いについて 】

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

12. 参加費 団体戦A・B…3,000円 シングルス(1人)1,500円 ダブルス(1組)3,000円
団体戦Cは無料。

13. 表彰 団体戦A優勝校に優勝旗・優勝杯(持ち回り)と賞状を、ベスト4入賞校にトロフィーと賞状を個人戦ベスト4入賞者にトロフィーと賞状を授与する。団体戦Bにおいてはベスト4入賞校に賞状を授与する。

14. 組み合わせ 埼玉県私立高等学校バドミントン専門委員会の責任において行う。

15. 試合進行等 (1) すべてのゲーム中に、一方のサイドのスコアが11点になったとき、60秒を超えないインターバルを認める。各ゲームの間に120秒を超えないインターバルを認める。また、指示・助言は2人までできる。主審が20秒とコールしたらコートを離れるものとする。

(2) 学校対抗 ①試合進行等の遅れなどにより、試合を並行して行う場合もある。

②同一校が連続して試合を行う場合には、前試合が終了後15分間の間隔をおいてから次試合を始める。

(3) 個人対抗 同一選手が連続して試合を行う場合には、前試合が終了後15分間の間隔をおいてから次試合を始める。

(4) 練習時間 学校対抗戦は各試合前に2分間行い、個人対抗戦は練習なし。

16. 連絡事項
- (1) 競技時の服装は、相手又は観客に不快な感じを与えないようなウェア、シューズを着用すること。色付きの着衣を使用する場合及びシューズは、(公財)日本バドミントン協会の審査合格品とする。
 - (2) プレーヤーまたはコーチの着衣上の前面・背面、ロゴ、番号などの表示に関する取り決めについては(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条に準ずるものとする。
ここでいうコーチとは、コーチ、監督、そのほか大会参加者(チームのそのほかのプレーヤーなど)など、マッチ(試合)中に、コート競技区域内にあるコーチ席に座る可能性のあるものを指す。
 - (3) 選手・生徒は、必ず当該校引率責任者(当該校教員)によって引率され、引率責任者は選手・生徒の行動に責任を負うものとする。
 - (4) 引率責任者は、毎朝必ず受付(本部席横)をすること。
(第1日目は開会式開始前に行う)
 - (5) 引率責任者・監督・選手は開会式に参加すること。又、2日目以降も諸注意があるので、朝から参加すること。
 - (6) 団体戦(学校対抗)・個人戦(個人対抗)は、コーチングシートを設ける。
 - (7) マッチ中、選手の水分補給を認めるが、必ず主審の許可を得ること。(クーラーボックスのベンチ持ち込みは禁止)容器は倒れてもこぼれないスクイズボトル、プッシュ・プル・キャップボトルを使用し、主審横の指定した入れ物に入れること。
学校対抗の折り、ベンチでの水分補給を認めるが、床を濡らさないこと。
 - (8) 氷嚢はクーラーバックに入れ、ベンチ及びコーチングシート付近に持ち込むことを認める。
 - (9) 団体戦は、所定のオーダー用紙を使用し、提出時間を厳守すること。
(オーダー用紙は提出時間に両校の代表者が本部席横オーダー交換所で交換する。)
 - (10) 団体戦は時間の都合上2つ以上のコートで同時に行うこともある。進行状況によってコート及び試合時刻が変わることがあるので、場内アナウンスに十分注意をすること。
 - (11) 審判は本部よりコート・学校を指定するので、協力してください。
審判団(主審1, 線審2, 得点表示1)
主審は審判用紙・シャトルをコートに来た選手から受け取り、選手を確認後、速やかに試合を開始する。終了後、勝者サインをもらい、勝者が本部席に審判用紙・シャトルを戻し、チェックを受けてください。
顧問の先生は自校コートの試合進行状況を常に把握してしてください。
 - (12) 体育館のフロア以外(ロビー・通路・観客席等)では、絶対にシャトルを打たない。
 - (13) 体育館の施設・設備に損害を与えたときは、速やかに申し出てください。
 - (14) 更衣室・シャワー室に荷物を置かないこと。盗難には各自が気をつけること。
 - (15) 個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについては、埼玉県高等学校体育連盟 個人情報保護指針に準じる。
 - (16) 新型コロナウイルス感染防止のため手洗いうがい、マスクの着用と毎朝の検温を必ず実施し、体調不良が生じた場合顧問教員に報告、顧問は本部に連絡することを義務とする。
 - (17) 申し込み後の棄権については、新型コロナウイルス等により学校長の判断による出場辞退の申し入れがあった場合参加費の徴収はしませんが、個人の判断による棄権の場合には参加費を納めていただきますので、十分検討の上参加申込書を提出してください。
 - (18) この大会は全国私立高等学校選抜バドミントン大会出場への選考大会とします。

17. 問合せ先

戸川 力夫 〒350-1170 埼玉県川越市むさし野26-50
Tel・Fax 049-241-1765 携帯電話 090-3069-6561

www.saibad.com/koukou/saitamasigaku/